

赤い靴ジュニアコーラスによる合唱ミュージカル「100万回生きたねこ」を主軸とした「第30期あいくつ定期演奏会」も好評の裡に終了しました。今年も30周年記念ということで、同じく事業団の「ザ・シルクチャイム横浜」「元町ロゼス」そして「横浜☆男声合唱団」も友情出演として参加し、賑やかな演奏会になったと自負しておりますので、観客の皆様のご感想も楽しみます。猫の衣装とメイクで、出演者たちのテンションも上がっていたようです。

仏教用語に、あの世に還った魂が、この世に何度も生まれ変わることの意味する「輪廻転生(りんねてんしよ)」というものがありますが、「100万回生きたねこ」の主人公も、生まれ変わる度に玉様や泥棒など異なる飼い主とニャン生を共にしますが、最後は野良猫として愛する奥さんに出会い、子猫を育て上げたことに満足しながらあの世に旅立ち、二度と生まれ変わることはなかったということです。私も転生を信じていて、講演の導入ではよく「袖振り合うも多生の縁」の話をします。最初にこの言葉を聞いた時は「多少の縁」だと思っていたのですが、転生を繰り返す中の別の人生という「多生」のことであると知りました。7月15日(土)に講演を依頼されたので、「100万回生きたねこ」のお話もさせて頂いていました。昨年あたりから空前の猫ブームと言われ、2016年の飼育頭数は、犬が987万8千頭、猫は984万7千頭というデータがありますが、今年にはさらに肉薄しつつあるかもしれせんね。1994年の調査開始後、犬の飼育数のピークは2008年の約130万1千匹です。8年間で25%ほど減少したようです。一人暮らしの方、高齢者など、犬を散歩に連れて行くのが難しいという方が増える一方、猫は散歩も不要で、鳴き声も小さく、高齢になっても片隅で寝ていることが多く、決まった場所を足す、ということ猫の人間が高まっているようです。山口県柳井市沖の平郡島の猫はあまりにも有名ですが、白黒系が多く、動きが素早いためきちんと区別して名前をつけたり、頭数を把握したりすることが難しいようです。宮城県石巻市田代島も人口70名に対し猫は200匹強で、三毛猫や茶虎もいるそうです。このような猫の島も話題になっていますね。

好評であった「100万回生きたねこ」は7月15日(土)横浜スパークリングタワーライト2017の中で再演されます。山下公園の石のステイジ(リングタワー向かい)にて15時50分より30分間の演奏を行います。いつもはユニフォームで歌うのですが今回は猫の衣装で出演します。当日の夜には山下公園で花火ショーも開催されます。

一方、横浜市民ごどもミュージカルでは「猫もの」が続き、今回の「横浜三塔ねこ物語」では、人間に捨てられた野良猫たちが横浜三塔(キング、クイーン、ジャック)に願いをかけ、横浜の街を舞台に奮闘するハートフルなミュージカルです。関内ホール小ホールにて7月29日(土)17時、30日(日)



今後のスケジュール

7/1(土)	横浜市開港記念会館 中区制90周年・横浜市開港記念会館 100周年記念式典 13時 開始 横浜市歌斉唱 青隊・赤隊 出演
7/2(日)	神奈川県民ホール 大ホール フアンタスデイズツクアラコンサート 2017 in summer
	錦織 健 市原 愛 宮本益光 指揮 松尾葉子
	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 シンフォニービルズ少年少女合唱団 赤い靴ジュニアコーラス (ほか) 出演 学生2,000円 一般3,000円~7,000円 事務局扱い10%引
7/15(土)	山下公園 15時50分~ ヌパークリソグットライイト 赤い靴ジュニアコーラス 全員 出演
7/29(土)・30(日)	関内ホール 小ホール 3回公演 横浜市民ごどもミュージカル 「横浜三塔ねこ物語」
29日17時 30日 11時・15時	一般1,800円 中学生以下1,200円
9/18(月・祝)	横浜文化体育館 2017国際ジュニア体操競技大会 横浜市歌斉唱 保護者招待券あり 赤い靴ジュニアコーラス又青隊・赤隊
10/3(火) 19時 開演	戸塚区民文化センター さくらプラザ アフリカに光と風を ~西本梨江絵本コンサート~ 赤い靴ジュニアコーラス 出演

写真 右よりの「中区ダンスフェスティバル カリテシヨール&ピリスウインギ」
「第30期あいくつ定期演奏会&合唱ミュージカル 百万回生きたねこ」

11時と15時の3回、公演を行います。チケットは一般1800円、中学生以下1200円で、お申し込みは事務局までお願いいたします。出演者たちは目下猛特訓中です。

さて、今年の中区制90周年記念行事に選ばれた「中区ダンスフェスティバル2017」のオープニングではスウインギと4人のダンサー、そして岩永光祐君のサクセスで構成された応援団が歌と踊り、演奏を交えてフェスティバルに花を添えました。斬新な構成の多彩なダンスが多く見応えがありました。約400名が出演した圧巻のステージで多くの観客を魅了しました。

そして、7月1日(土)には、横浜市開港記念会館で中区制90周年の記念式典が開催され、赤い靴ジュニアコーラス青隊・赤隊がオープニングで「横浜市歌」を斉唱します。一般の方も250名入れますので、是非ご覧ください。この後、団員たちは翌日に控えた「フアンタスデイズク・ガラコンサート」に向けて神奈川県民ホールハーモニー管弦楽団・シンフォニービルズ少年少女合唱団との合わせです。数か月前まで幼稚園生であった新青隊も交えて出演します。豪華アーティストと共演できる素晴らしい機会ですが、県民ホールの方々にもご協力いただきました。

話は変わりますが、以前「ソリの赤い靴」という仮題で制作が進行し、ジュニアコーラスも、赤い靴はいてた女の子像の前で「赤い靴」を歌ってカメラに収まった映画が、ついに9月2日より全国で順次公開されます。それに先立ち、7月23日(日)に横浜市開港記念会館で完成披露プレミアム上映会が行われます。「禅と骨」というタイトルで、「ヨコハマメリ」の中村高寛監督が、横浜生まれでアメリカ人の禅僧ヘソリ・ミトロに密着した長編ドキュメンタリー作品です。童謡「赤い靴」に魅せられたヘソリの波乱万丈の人生が、アニメ・ドラマパートを交えて描かれます。ヘソリのお兄さんのジョン・ミトロが私の古い友人で、それが制作のきっかけの一つのようです。出演者には上映会の招待券がいただけるので事務局にご連絡ください。一般の方の入場料は未定ですが、わかり次第お知らせいたします。 2017.6.30 団長 松永春